



2021年3月12日

各 位

会 社 名 オリンパス株式会社  
代表者名 取締役 代表執行役 社長兼 CEO 竹内 康雄  
(コード番号 7733 東証第1部)  
問合せ先 IR 部門 ハイスプレジデント 櫻井 隆明  
(TEL. 03-3340-2111(代))

### 連結子会社（孫会社）による行政訴訟への第三者としての訴訟参加に関するお知らせ

当社の連結子会社（孫会社）である中国現地法人 Olympus (Shenzhen) Industrial Ltd. (以下「OSZ」) は、中国広東省深圳市塩田区人民法院 (以下「本人民法院」) より送達された 2021 年 3 月 3 日付の通知を受け、Shenzhen YL Technology Co., Ltd. (以下「YL」) が深圳市科技创新委員会 (以下「本委員会」) に対して提起した行政訴訟 (以下「行政訴訟 (对本委員会)」) に第三者として訴訟参加することにいたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 行政訴訟 (对本委員会) に OSZ が第三者として参加する理由

2020 年 1 月 20 日付適時開示「(開示事項の経過) 連結子会社 (孫会社) の持分譲渡の中止に関するお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、当社連結子会社である Olympus (China) Co., Ltd. (以下「OCH」) が保有する OSZ の持分全部を YL に対して譲渡すること (以下「本持分譲渡」) に関して、YL との間で締結した 2018 年 12 月 25 日付の契約 (以下「本持分譲渡契約」) は、2020 年 1 月 20 日付で解除され、終了しております。

本持分譲渡契約において、YL の義務として、本持分譲渡に関する会社登記を行うことが定められておりましたが、深圳市市場监督管理局 (以下「本当局」) が YL による会社登記を制限したため、本持分譲渡は実行されませんでした。YL は、この制限を不服とし、2020 年 4 月 15 日付で、本当局に対する行政訴訟 (以下「行政訴訟 (对本当局)」) を提起しており、OSZ は、2020 年 5 月 28 日付適時開示「連結子会社 (孫会社) による行政訴訟への第三者としての訴訟参加に関するお知らせ」にてお知らせしております通り、行政訴訟 (对本当局) に第三者として訴訟参加しております。

さらに、YL は、2020 年 6 月 10 日付で、本委員会に対する行政訴訟 (对本委員会) を提起しました。YL の主張によれば、本当局が YL による会社登記を制限したのは、本委員会による指示に基づくものであり、YL は本委員会による指示を不服としています。

行政訴訟 (对本委員会) に関して、本人民法院は、「中華人民共和国行政訴訟法」第 29 条の

規定に基づき、第三者としての訴訟参加に関して 2021 年 3 月 3 日付で OSZ へ通知し、OSZ は行政訴訟（対本委員会）についても、第三者として訴訟参加することにいたしました。

## 2. 今後の見通し

行政訴訟（対本委員会）への OSZ による第三者としての訴訟参加による当社業績への影響はございません。今後開示すべき事象が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上